栗東市上下水道事業所包括業務委託 審査要領

1 目的

本要領は、栗東市上下水道事業所包括業務委託に係る公募型プロポーザルの実施にあたり、参加者を公平に評価するために必要な項目を定めることを目的とする。

2 審査対象

審査の対象事業者は次に掲げる条件をすべて満たし、一つでも満たない場合は審査の対象事業者に該当しないものとする。

- (1) プロポーザル実施要領に記載の参加資格を有すること。
- (2) プロポーザル実施要領に記載の提案上限額以下の見積額を示すこと。

3 審査方法

企画提案内容について、書類審査及びプレゼンテーション審査を行う。

(1) 書類審査

書類審査は、「4(1) 審査項目と配点」に記載する審査項目のうち、【1 事業者概要】
【4 価格（見積額）】について行う。書類審査は事務局にて行い、審査委員会の承認を経て決定する。

(2) プレゼンテーション審査

プレゼンテーション審査は、「4(1) 審査項目と配点」に記載する審査項目のうち、
【2 提案内容】【3 プレゼンテーション】について行う。プレゼンテーション審査における各審査委員の評価を取りまとめ、事業者の評価とする。

(3) 一次審査と二次審査

提案事業者が4者以上の場合、書類審査を一次審査として実施し、上位3者のみ、プレゼンテーション審査を二次審査として行うものとする。

4 審査内容

(1) 審査項目と配点

提出書類、プレゼンテーション等により、「表1 審査項目表」の内容を審査する。詳細な評価項目は、「審査要領別紙 栗東市包括業務委託 審査基準表」に示す。

表1 審査項目表

	審査項目	配点
1	事業者概要	10
2	提案内容	120
3	プレゼンテーション	20
4	価格（見積額）	50
合計		200

(2) 評価

① 審査委員による評価

審査基準表の各審査項目における各審査委員の評価点の合計を、当該審査項目における事業者の評価点とする。

② 機械的評価

審査項目【4 価格（見積額）】については、下記の基準に基づき、機械的に評価点を算出する。

価格点 = (最低見積額 / 見積額) × 配点 ※小数点以下は切捨て

例) 事業者A : 3,600,000円

事業者B : 4,000,000円の場合

Aの価格点 = $10 / 10 \times 20 = 20$ 点

Bの価格点 = $9 / 10 \times 20 = 18$ 点となる。

なお、業務見積額が、実施要領「3. 予算額（見積限度額）」に掲げる見積額の上限を超えた場合は、失格とする。

5 最終評価

「4 (2) 評価」の基準に基づき算出した各評価項目の評価点の合計を、最終的な事業者の評価点とする。

6 受託候補者の選定

- (1) 総合評価点の最も高い事業者を受託候補者として選定する。
- (2) 総合評価点と同点の場合は、審査項目【2 提案内容】の評価点が高い事業者を選定する。【2 提案内容】の評価点と同点の場合は、【4 価格（見積額）】の評価点が高い事業者を選定する。
- (3) 提案者が1者であっても、本審査は成立するものとする。その場合において、審査委員の評価点の合計が最低基準点（700点）以上であれば受託候補者として選定する。
- (4) 受託候補者として選定した事業者と交渉した結果、契約締結に至らなかった場合又は同事業者に業務を履行できない何らかの事由が発生した場合は、次順位以下となった事業者のうち評価点が高いものから順に本業務についての交渉を行う。